

令和4年度 練馬区幼保小連携推進調査員における調査事項

- 練馬区の幼保小連携に関する実態調査の実施
公私立幼稚園・保育所および区立小学校を対象とした意識・実態調査を実施し、練馬区における取組の現状を把握し、今後の課題等について協議していくための基礎データ作成を行う。

- 教員間、教員・保育士間の情報交換や交流などの連携
教員間、教員・保育士間の相互理解を深めるための連携の取組状況について把握するとともに、今後の連携推進について検討する。

- 「ねりま接続期プログラム～子どもの育ちと学びをつなぐ～」改定について
国の幼保小の架け橋プログラム事業実施を受け、区の現状の把握と幼保小連携推進の今後の具体的な取組について検討を行う。現状把握等の進め方については、必要に応じて、5歳児担任、保育士や1年生担任による協力も検討する。